

- 当社では、以下の取り組みを行います。
 - ①人々の健康に貢献する企業として、需要拡大のための培養設備を増強します。
 - ②環境負荷低減のため、省エネ設備を導入します。
- これらにより、CO2排出量を抑制し、炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年3月～2025年3月

2. 生産性向上目標

当社全体の炭素生産性を17.5%向上させることを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

LED照明の導入によるCO2排出量の削減、増強設備における効率的なエネルギー利用によるCO2排出量抑制により、炭素生産性を向上させます。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<培養設備を導入する館林事業所培養棟外観>

